

ものがたりの楽しさに出会う

こどものとも 年中向き

●月刊予約ものがたり絵本 ●B5判／28～32頁 ●年間12冊配本 ●年間購読料 5,280円 定価 440円(税込)

※定価は2022年4月1日現在の税込み価格です。

2022年度
4月号

でっかいさかなつり

渡辺鉄太 文／南伸坊 絵



「魚釣りいこうか」じいちゃんに誘われたばくは、船に乗り、広い海の真ん中で魚釣りをはじめます。まず釣れたのは、ちっこい魚。ちっこい魚をえさにして次に釣れたのは、中くらいの魚。それをまたえさにして釣れたのは、でっかい魚。二人がめざすは、でっかいでっかいでっかい魚。はたしてそんな魚は釣れるのでしょうか。

作者のことは

息子が7歳の時、海にキャンプに行き、暇つぶしに釣ってみたら、ちっこい魚がたくさん釣れたんです。それ以来、親子でしょっちゅう釣りに行くようになりました。釣り仲間と自慢話をするのもまた楽しい。愉快なのは、釣り損ねた魚ほど話が大きくなっていくこと。そこから、だんだんでっかい魚が釣れていく物語が生まれました。

渡辺鉄太



「こどものとも 年中向き」から生まれたロングセラー絵本

物語絵本の入り口となる作品から始まって、だんだんと幅広い絵本の楽しさが味わえるようにしています。



動物たちが主人公のお話、のりもののお話、ゆかいなお話、昔話、日常のお話など、バラエティーに富んだ内容です。



4～5才
向き

2022年度
5月号以降の
配本予定

※編集の都合上、変更になることもあります。
※書名はすべて仮題です。

7月号 まどのおころの
やさいは なあに？

荒井真紀 作

身の回りの野菜をじっと見ると、新しい発見があります。部分、全体、断面と見ることを深く楽しめます。人気作の続編。



10月号 タキーレとうのワイラ

東郷聖美 作

チチカカ湖のタキーレ島で暮らすワイラは、日々の仕事をしながら、お父さんの帰りを待っています。異文化に触れるお話。



1月号 もちどろぼうと
おまわりさん

へんあやか 作

大変です。もち屋から、もちが盗られました。泥棒はネズミ、おまわりさんもネズミ。とばけたユーモアに満ちた一作です。



5月号 しずかに しずかに

なかのゆき 文／鈴木永子 絵

なみの家の猫とらちゃんに、もうすぐ赤ちゃんが生まれます。お産の支度を整えたなみは、とらちゃんのためにしずかに待ちます。



8月号 ワニはなび

ねじめ正一文／浅井裕介 絵

ワニが眠っていると、遠くで花火の音がする。それを聞いて、ワニは思わず走り出す。五七五のリズムで綴る、ある夏の夜の一幕。



11月号 たこぼろのツーリング

尾崎玄一郎、尾崎由紀奈 作

タコのたこぼろは、サイドカーに乗って、パパと初めてのツーリングへ。夜明け前のまだ暗い町や山をバイクで駆け抜けていきます。



2月号 ひゃくえんだま
どこへゆく？

くらさざら 文／たかはしゆうじ 絵

男の子が落とした100円玉は、ころころ転がり、海を越えて、南極へ？ 一体どこまで行くのでしょうか？ 新感覚くるくる話。



6月号 でてきて おひさま(再版)

一スロバキア民話

ほりうちみちこ 再話／ほりうちせいichi 絵

空は黒雲に覆われて、お日さまが3日間も出てきません。そこでひよこたちは、お日さまを探しに、空を目指して旅に出ます。



9月号 くじゃくしんしと
オルゴール

伊藤夏紀 作

孔雀紳士が毎日オルゴールを眺めていると、満月の夜、バレリーナが目の前に現れて……。昔話のような不思議なファンタジー。



12月号 パーティともみのき

きたむらえり 作／アヤ井アキコ 絵

うさぎのパーティはおばあちゃんの願いを叶えてあげたくて、いろいろな動物に相談します。クリスマスにぴったりな心温まるお話。



3月号 だいくのだいきち
おおねぼう

太田大輔 作

腕はいいのに寝坊ばかりする大工のだいきち。早起きを命じられたので目覚ましのくりくりを作りますが、それでもやっぱり寝坊。

